立憲民主海老名市議会議員



たら登場で







令和3年第3回定例会

令和2年度の海老名市一般会計決算について 基金残高は67億1800万円、市債残高は407億200万円(四捨五入) 健全化判断比率では基準を大きく下回っており海老名市の財政状況は 問題がない、との報告がありました。

たち登志子の一般質問



社会には人権をめぐるさまざまな 問題が存在しています



誰もが自分らしく生きられる社会づくりのひとつとして パートナーシップ制度導入を!

6月、9月と2回に渡り、パートナーシップ宣誓制度導入を求めた 一般質問をいたしました。

市長答弁

海老名市パートナーシップ宣言制度を令和4年4月に導入予定!

【パートナーシップ宣誓制度とは】

法律上の性別が同じ「同性カップル」をはじめ、何らかの事情により婚姻届を提出できないカップルが人生において共に生きるパートナーとしてお互いを認め、行政が婚姻と同等のパートナーであることを承認する制度です。このことによりLGBTQなどの性の多様性への理解、人権の保護につながるとして、神奈川県でも多くの自治体がパートナーシップ宣誓制度を取り入れています。

【LGBTQとは】

同性が恋愛対象となる女性(レズビアン)のL、同性が恋愛対象となる男性(ゲイ)のG、同性も異性も 恋愛対象となる方(バイセクシャル)のB、心と身体の性が一致しない方(トランスジェンダー)のT。 合わせてLGBTと表すことが多いですが、自身の性や性的指向について違和感を覚えながらも はっきりとしない決められないケースの(クエスチョニング)や、既出ものにカテゴライズされること のないセクシャルマイノリティなども含まれる(クィア)のQをあわせて LGBTQ と表すこともあります。



文教社会分科会 決算審査

保健福祉部

子育て支援事業費、母子父子家庭支援事業費、病後児保育運営事業費、他 教育部

人権教育推進事業費、学校給食調理経費、小・中学校健康管理事業費、他 についても質疑をいたしました。

障がい者団体等活動支援事業費

市内のグループホームの設置状況について

答弁

海老名市内には18箇所のグループホームがあり、主に知的障がいの方の受け入れとなっています。精神障がいの方の受け入れも徐々に行っていますが、身体障がいの方に向けたグループホームがないのが現状です。そのため、事業者などから新規にグループホームを設置するとの相談があった場合は、身体障がい、精神障がいに対応したものとなるように話をおこなっています。

シルバー人材センター助成事業費 **海老名市シルバー人材センターの運営について**

答弁

シルバー人材センター助成事業は、高齢者の地域に密着した就業機会の確保と提供を目的 とする支援事業であり、海老名市シルバー人材センターの会員登録数は令和2年度末で772名 です。



受付事務などでの最低賃金未満状態と現在の状況は?

令和2年度の、最低賃金1012円を下回ったものは事務作業・軽作業・清掃で、それらの 時給は1000円になります。

シルバー人材センターは、高齢者と雇用の関係がないため、本来は最低賃金の影響を受けない のですが、賃金に関しては、毎年、検討委員会で検討しています。

市としてもその動向を注視していきます。



~プロフィール~

1973年1月17日生まれ。滋賀県に生まれ大阪府で育つ。海老名に移り住み20年。高校生の時に南米チリに留学。シングルマザーとして一男一女を育てる。

東海大学大学院工学研究科航空宇宙工学修了

趣味:フィギュアスケート・鉄道・神社仏閣めぐり・古武術

特技:スペイン語

近況報告:預かっていた黒猫ちゃんの里親さんが見つかりました。

不器用ですが、信念をもって全力で生きています。



連絡先 たち登志子 国分南3-4-15-3 Tel: 080-1161-1966 fax: 045-345-9646



文教社会分科会 決算審査

保健福祉部

子育て支援事業費、母子父子家庭支援事業費、病後児保育運営事業費、他 教育部

人権教育推進事業費、学校給食調理経費、小・中学校健康管理事業費、他 についても質疑をいたしました。

障がい者団体等活動支援事業費

市内のグループホームの設置状況について

答弁

海老名市内には18箇所のグループホームがあり、主に知的障がいの方の受け入れとなっています。精神障がいの方の受け入れも徐々に行っていますが、身体障がいの方に向けたグループホームがないのが現状です。そのため、事業者などから新規にグループホームを設置するとの相談があった場合は、身体障がい、精神障がいに対応したものとなるように話をおこなっています。

シルバー人材センター助成事業費 **海老名市シルバー人材センターの運営について**

答弁

シルバー人材センター助成事業は、高齢者の地域に密着した就業機会の確保と提供を目的 とする支援事業であり、海老名市シルバー人材センターの会員登録数は令和2年度末で772名 です。



受付事務などでの最低賃金未満状態と現在の状況は?

令和2年度の、最低賃金1012円を下回ったものは事務作業・軽作業・清掃で、それらの 時給は1000円になります。

シルバー人材センターは、高齢者と雇用の関係がないため、本来は最低賃金の影響を受けない のですが、賃金に関しては、毎年、検討委員会で検討しています。

市としてもその動向を注視していきます。



~プロフィール~

1973年1月17日生まれ。滋賀県に生まれ大阪府で育つ。海老名に移り住み20年。高校生の時に南米チリに留学。シングルマザーとして一男一女を育てる。

東海大学大学院工学研究科航空宇宙工学修了

趣味:フィギュアスケート・鉄道・神社仏閣めぐり・古武術

特技:スペイン語

近況報告:預かっていた黒猫ちゃんの里親さんが見つかりました。

不器用ですが、信念をもって全力で生きています。



連絡先 たち登志子 国分南3-4-15-3 Tel: 080-1161-1966 fax: 045-345-9646